

# 相模原市役所

## 職種別業務説明（土木）



## 公務員の仕事に共通するもの

警察官 : 社会の治安維持

公立学校の教師 : 教育・若者の育成

自衛官 : 国家の安全保障



公務員は、法律や条例に基づき事務を執行し、  
**「公共サービスを提供する仕事」**

# 市役所職員の提供する公共サービスは？

証明書の発行

福祉・健康

税金・年金

子育て・教育

広報・観光

スポーツ・文化

**まちづくり**

**環境・経済**

危機管理

市役所公務員の業務は多岐にわたる！！

**①地域住民の生活を支えること**

**②まちの発展を担うこと**

# 土木職員の主な配属先(相模原市)

都市建設局 : **222名**

まちづくり

土木部 ・ ・ 道路整備課、下水道整備課など 14 所属  
まちづくり推進部 ・ ・ 都市計画課、交通政策課など 7 所属  
局付け ・ ・ 都市建設総務室など 6 所属

環境経済局 : **25名**

環境・経済

水みどり環境課、公園課 など

その他 : **7名**

土木職員は  
全体で  
約 **250名**

他局 ・ 国土交通省への出向

# 配属先の業務について

## まちづくりに関する業務（マクロ）

リニア中央新幹線の駅周辺  
インターチェンジ周辺 等

駅前開発（再開発事業等）  
産業拠点創出（土地区画整理事業等）  
都市計画道路の整備  
駅周辺のバリアフリー化  
多言語表記の案内板設置  
河川、下水道の整備  
防護柵の設置、舗装の維持管理



玄関先、通学路、日常生活  
に関わる場所

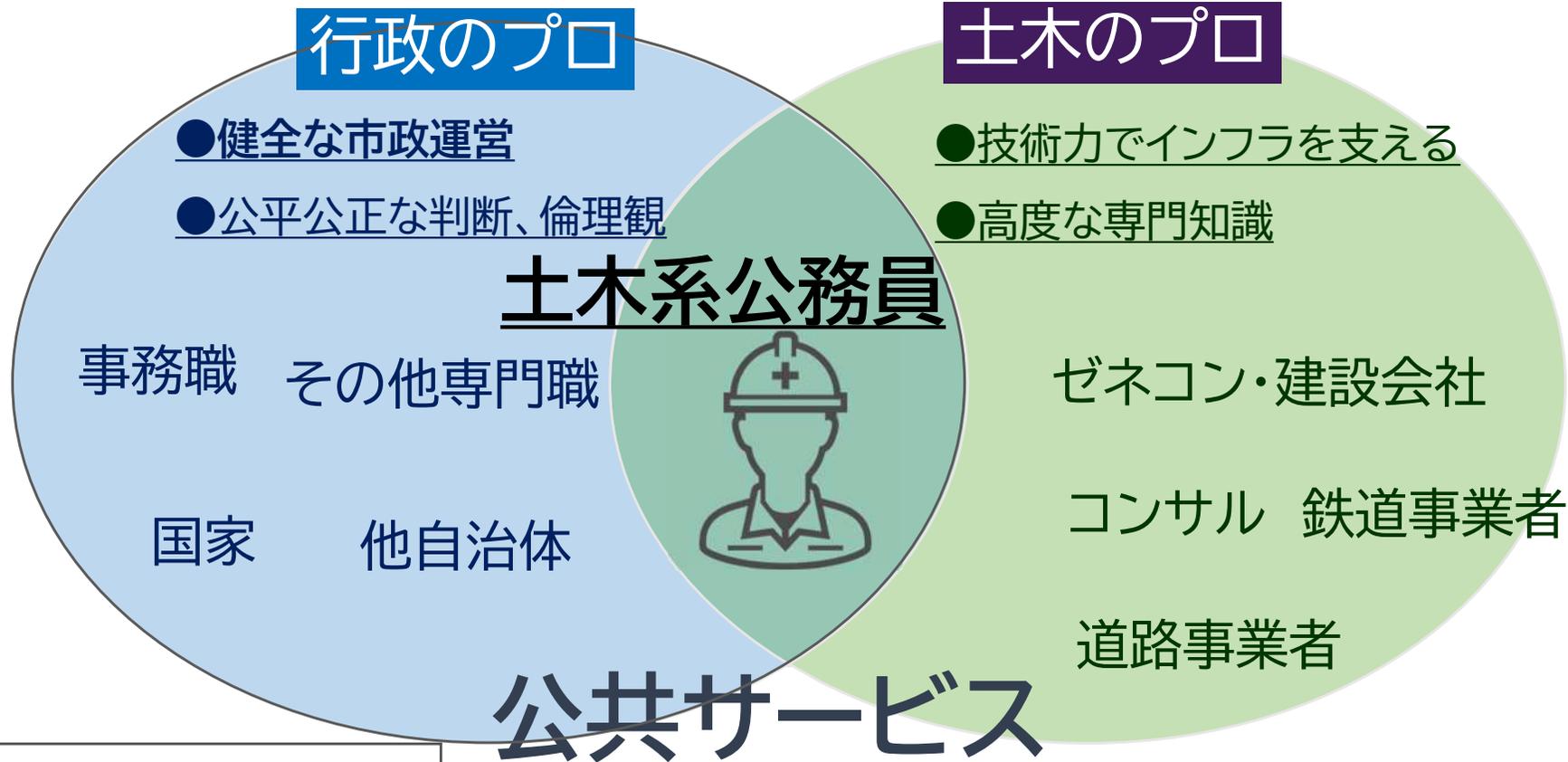
## 生活に身近な業務（ミクロ）

**①地域住民の生活を支えること**

**②まちの発展を担うこと**



# 土木職職員に求められる役割



道路や下水など  
インフラ整備・維持管理  
専門的な知見が必要な分野



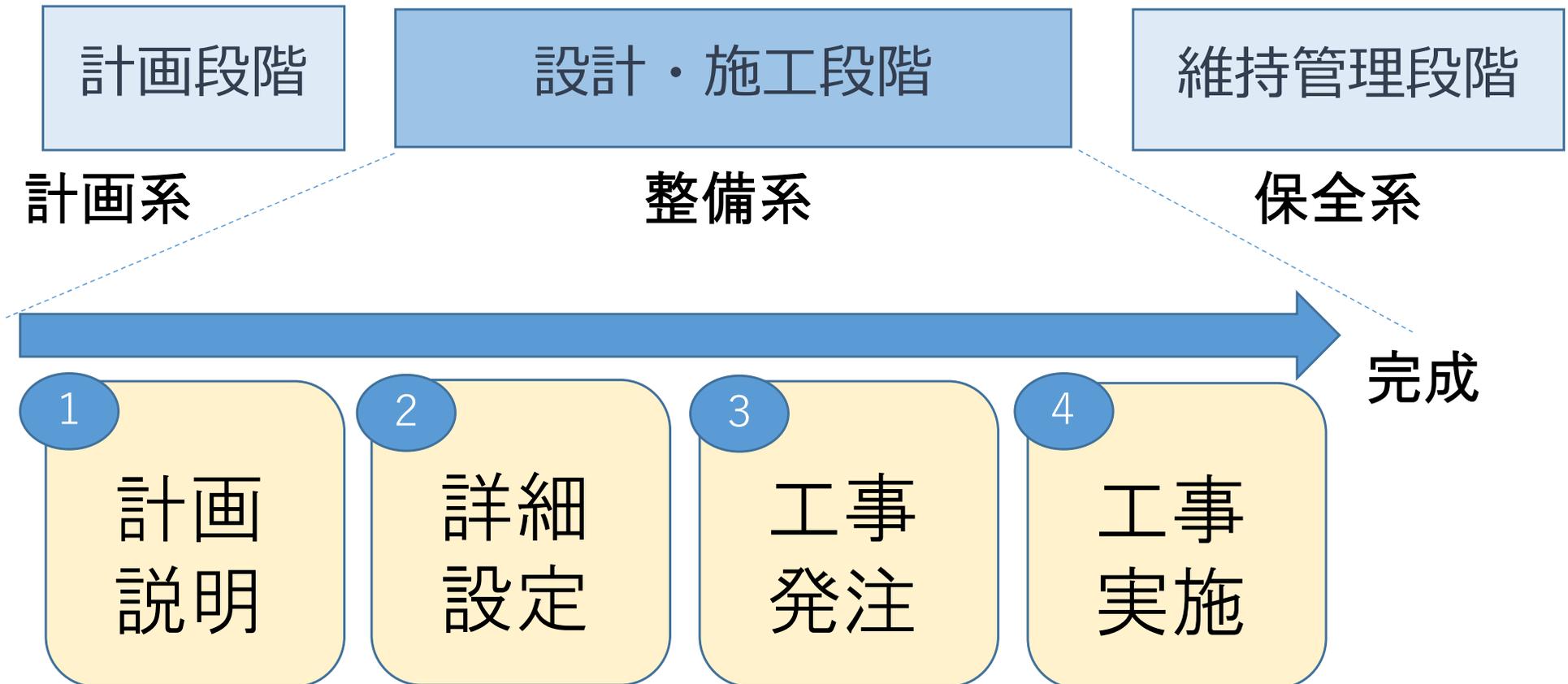
市民



土木のプロが行政にいれば  
安心できる

# 新しい道路を作るにあたって(プロセス)

## ● 公共事業全体のプロセス



# 新しい道路を作るにあたって(民間会社)

1

計画  
説明

2

詳細  
設定

3

工事  
発注

4

工事  
実施

- ・路線測量
- ・構造物設計
- ・修正設計・地質調査

コンサルタントなどの会社と委託契約

建設会社と請負契約

⇒公共事業を行うにあたり、  
多くの場面で民間事業者への委託などが行われる！

# 新しい道路を作るにあたって(市役所職員)

1

計画  
説明

地域の関係者  
への説明

2

詳細  
設定

3

工事  
発注

工事の内容を  
確定し、発注

4

工事  
実施

実施している工事の進捗を管理し、必要な監督・指示を行う

コンサルタントへの委託の要否などを判断する

委託先作成の設計を確認・修正指示・採用判断を行う

他のインフラ管理者との協議  
(電気・上下水道・通信回線)

⇒土木職公務員は公共工事における全てのプロセスに関与する！

## 公務員と民間事業者の比較(まとめ)

### 公共工事の場面において…

民間会社（コンサルタント業務、建設業者）

⇒各プロセスの一部に特化したプロフェッショナルとして活躍

市役所職員（土木職公務員）

⇒公共工事の全ての流れに関与し、  
主体として業務を遂行する

**「ゼネラリスト」**として活躍

# 都市建設局における土木職の主な業務～

## 道路行政分野（土木部）

公共インフラである道路に関する業務として計画の作成・整備・維持補修などを実施します。  
その他の業務として、河川や橋りょうについての管理も担当します。



## 下水道行政分野（土木部）

公共インフラである下水に関する業務として計画の作成・整備・維持補修などを実施します。



道路

下水道

まちづくり

## まちづくり分野（まちづくり推進部 ほか）

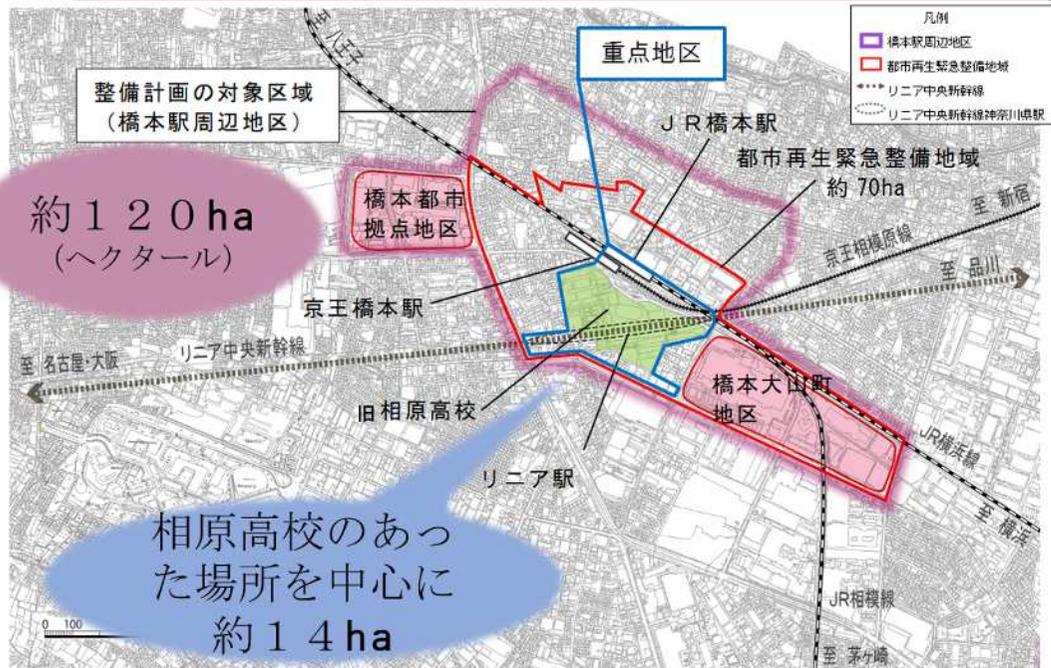
都市計画など、まちづくりにあたっての目標をつくったり、その目標の具現化のため、多種多様な関係主体を組織し、コーディネートしていく業務を行います。



# 橋本駅周辺まちづくり事業

県内唯一のリニア中央新幹線駅が設置されることから、住む・働く・学ぶ・訪れる人々が広域的に交流するゲートとしてまちづくりを進めています。

東京ドーム3個分の広さの土地にリニア新駅ができる



# 都市計画道路宮上横山線

橋本・相模原地域から町田市が多摩ニュータウン通りに接続する道路を整備しています。



橋本地区・相模原地区と隣接する町田市や多摩地域を結ぶ広域交流ネットワークを担う重要な路線

東橋本および宮下本町地区の境川周辺には、町田市と連絡する幹線道路が少ないことから、朝晩の通勤時間帯に既存幹線道路に交通が集中している



- ・円滑な交通ネットワークを構築すること
- ・歩行者の安全性を確保すること
- ・自転車走行環境整備すること
- ・当該地域の通学路をはじめとする交通安全対策の実施

# 都市計画道路宮上横山線

計画延長：約0.7 km

車線数：2車線

計画幅員：18.0 m

事業期間：平成28年～



H19年 航空写真



R6年 航空写真

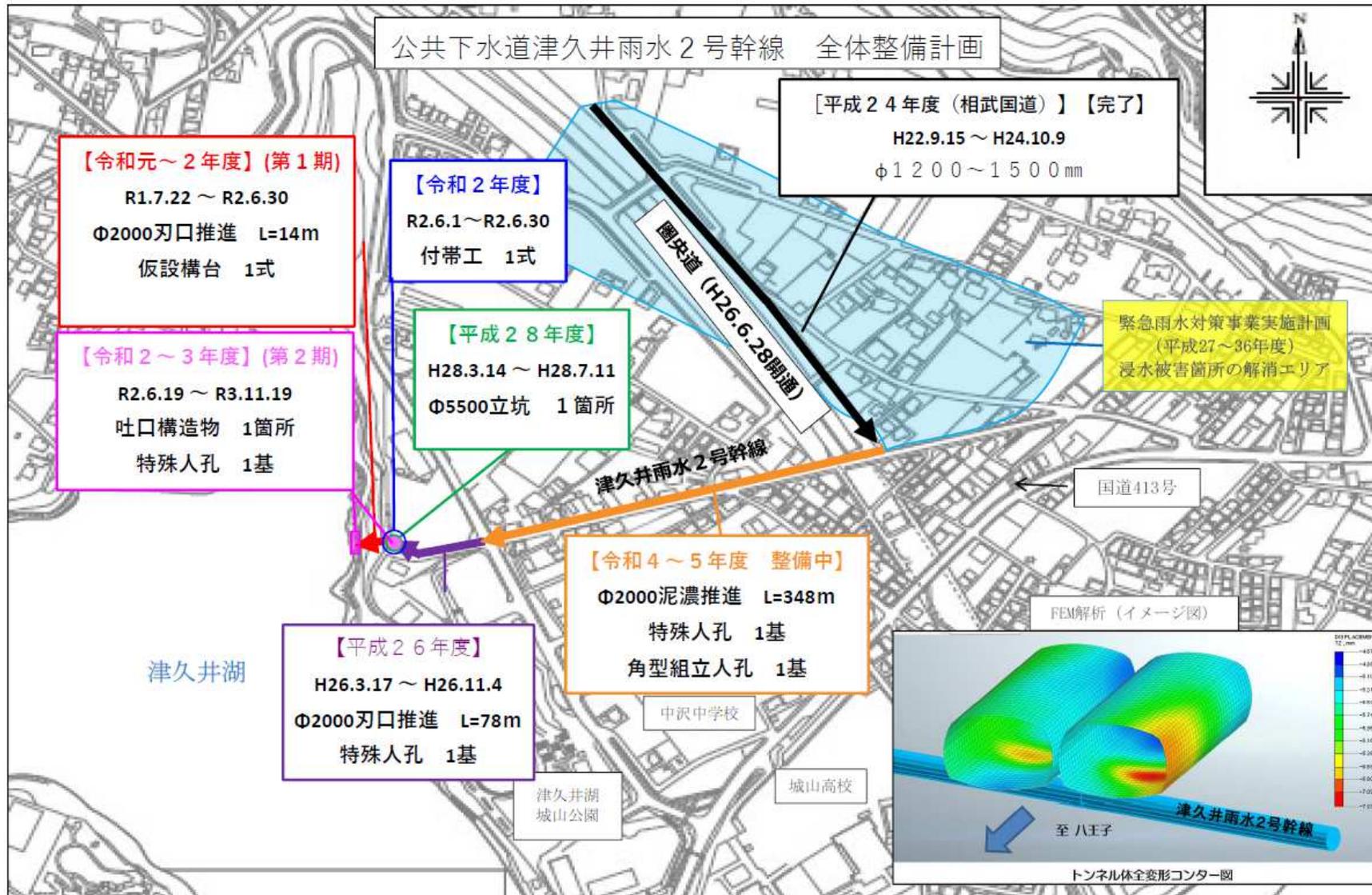
# 津久井雨水2号幹線整備

津久井地域における局地的集中豪雨などによる浸水被害に対応するため、津久井湖に雨水を流すための雨水管を整備するもの。市の整備事業としては、平成26年度に着手し、令和5年度に完成しています。

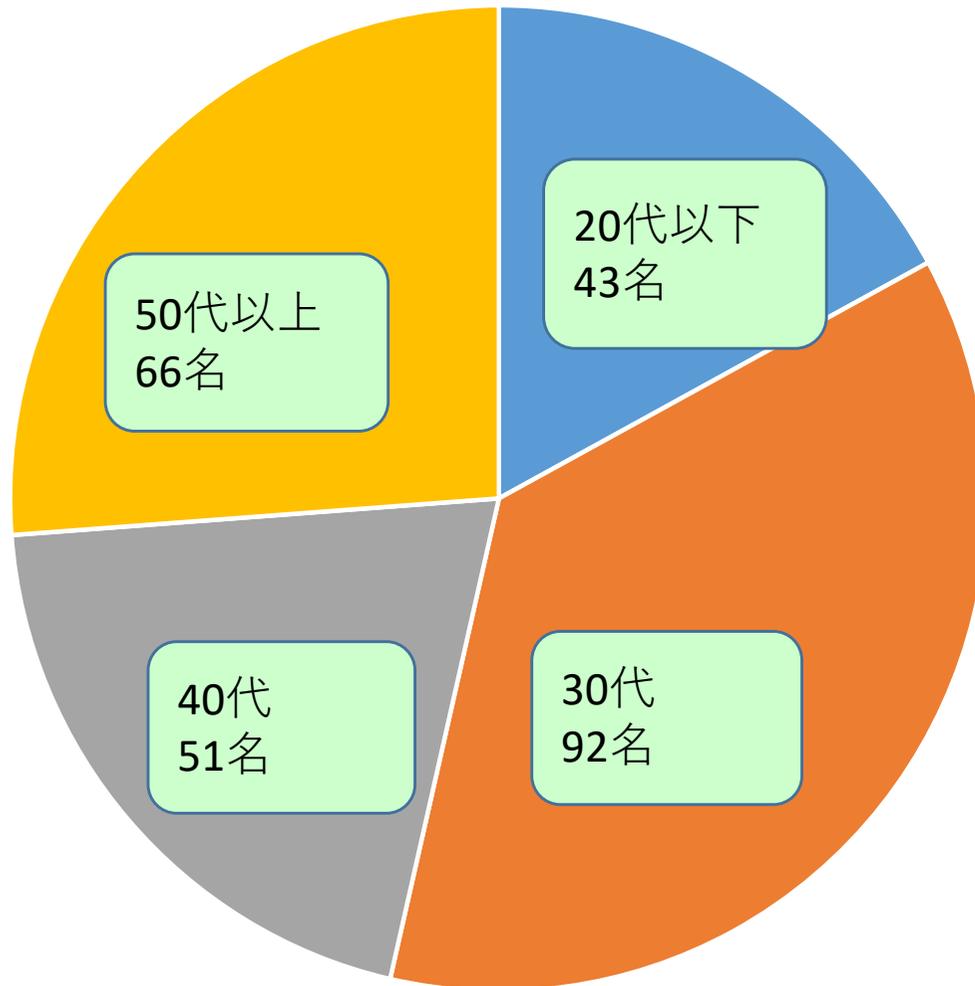


# 津久井雨水2号幹線整備

## ◆全体図



# 職員の年齢構成(土木職 R7年度)

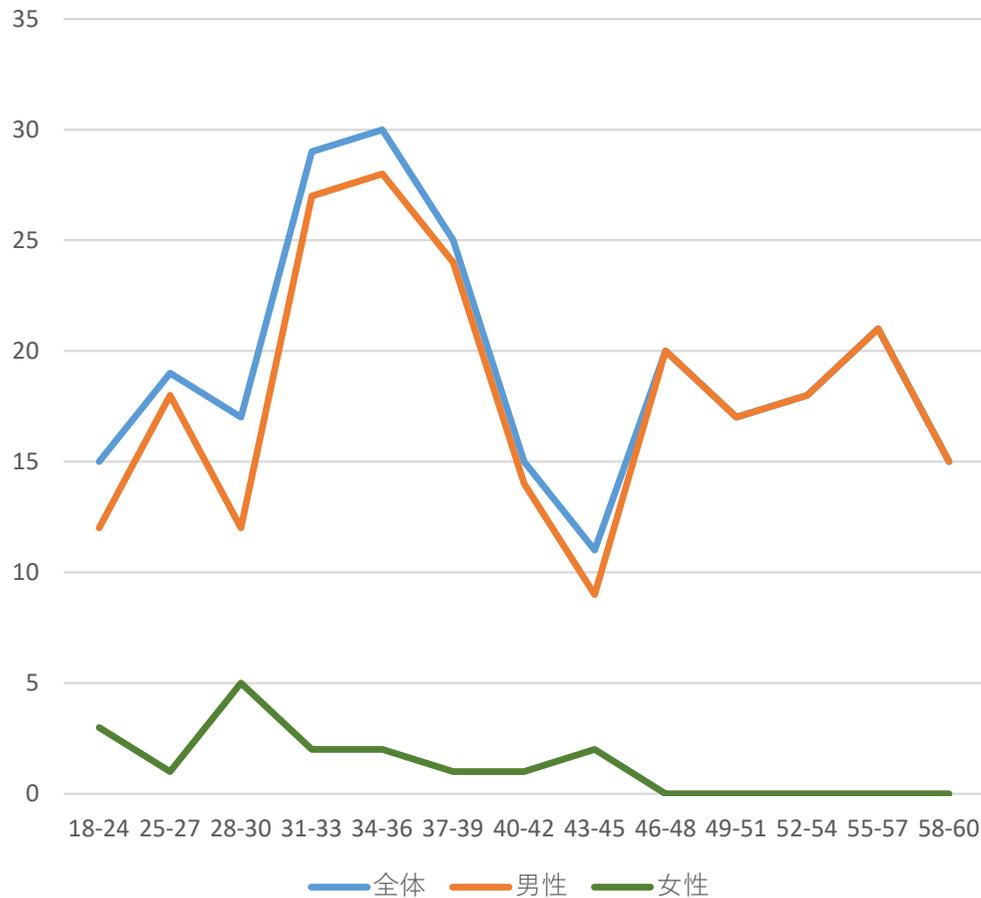


## 傾向

- ・土木職の配属先が32所属あるが、新規採用職員の方が配属されるのは、主に道路・下水道部門を中心に11所属ほど。
- ・この所属には、技師（20代中心）の職員が2名は配置されています。

⇒若手の新採職員が、先輩に質問しながら仕事を進めやすい環境になっています！！

# 職員の男女比率(土木職 R7年度)



## 傾向

- ・ 男性職員235人に対して、女性職員17人
- ・ 中堅～若手職員では女性職員が徐々に増えています。
- ・ 10年前は5名程度 ⇒現在17名と3倍に増加しました。

⇒産休・育休取得がしやすく、また、短時間勤務・時差出勤も出来るため、仕事を続けやすい職場環境です！

男性の土木職職員も積極的に育休取得をしています！

# 市役所職員の人事異動(相模原市)

## ● 人事異動のイメージ

採用	技師／主任	昇任	主査／副主幹以上
<b>“ジョブローテーション”期間</b> 多岐にわたる経験をつむ期間		<b>“コース選択”期間</b> (コース選択修正期間) 希望するコースで自らの力を発揮する期間	

「入庁後の10年間で3つの職場を経験する」と言われています。

道路・下水道・まちづくりといった異なる分野の部署を経験

また、計画系や整備系、維持補修部門といった様々な業務を経験

⇒土木職職員としてのスキル・知識・経験を積む！！